

診療科の紹介 産婦人科からのご案内

平素より、東京労災病院・産婦人科に多数の患者さんをご紹介いただき、誠にありがとうございます。
でございます。

当院産婦人科の医師交代に伴い、地域の周産期医療、連携医の皆様にも多大なご心配・ご迷惑をお掛けいたしました。平成26年10月より、東邦大学医療センター大森病院・産婦人科からの新たな3名の医師が着任し新体制をスタートすることができ、分娩・診療・手術なども通常体制に戻って参りました。

今回は、新たに着任しましたスタッフの紹介、当科の特色について紹介させていただきます。

スタッフ紹介

部長

松江 陽一

(まつえ よういち)

略歴

平成11年 東邦大学医学部卒業
専門医等：日本産科婦人科専門医、
周産期専門医(母体・胎児)
NCPRインストラクター
専門分野：生殖・内分泌、周産期



新たに当科部長として赴任した松江です。大学病院では、体外受精などの生殖・内分泌分野を専門に診療しており、体外受精などでの妊娠症例を周産期専門医として周産期管理し、無事に出産するまでの管理を行って参りました。

副部長

吉田 義弘

(よしだ よしひろ)

略歴

平成6年
中國醫藥大學卒業

専門医等：日本産科婦人科専門医、NCPR
専門分野：腫瘍、周産期



副部長

高野 博子

(たかの ひろこ)

略歴

平成17年
東邦大学医学部卒業

専門医等：日本産科婦人科専門医、NCPR
専門分野：周産期、腫瘍



当科の特色

産婦人科は、主に周産期(産科)、腫瘍、生殖・内分泌の領域に分かれます。それぞれの分野における当科の特色を紹介させていただきます。

周産期

糖代謝異常や甲状腺疾患などの**合併妊娠も他科と連携し周産期管理**をいたします。重症症例などで必要な場合は、東邦大学医療センター大森病院産婦人科(MFICU)・新生児科(NICU・GCU)との**連携を活かし迅速に対応**をいたします。

当院では都内でも珍しい**院内助産(つむぎ助産院)**を有しております。自宅で過ごすようになりラックスした環境を提供し、なるべく自然な分娩を心がけています。

妊娠中には、助産外来やヨガコースなどを通じて、安心してお産に臨めるように精神的・身体的にケアを行います。また、分娩後のサポートにも力を入れており、育児サークル、断乳コース、ベビーマッサージクラス、乳房育児相談外来を通して積極的に行っております。その他にも、里帰り分娩も受けており、**初診時に分娩予約を行い、28週に1度来院していただき、34週より当院にて管理**をいたします。



▲ つむぎ助産院の様子①



▲ つむぎ助産院の様子②

腫瘍

当院では、骨盤内腫瘍の診断に極めて重要な検査であるMRI検査の予約が早期に取れるため、**素早い対応・診断が可能**となっております。**卵巣の良性腫瘍**であれば、当院において侵襲の少ない**腹腔鏡下手術を計画**いたします。子宮の良性腫瘍(子宮筋腫)に対しては、開腹手術にて対応可能ですが、子宮鏡・腹腔鏡下での手術は、器具などを揃え順次準備を進めて参ります。進行性悪性腫瘍に対しては、MRI検査に加えCT検査により早期に診断を行い、加療が可能な病院に早急にご紹介いたします。

なお、CT検査・(特に)MRI検査については、**診断・検査のみのご依頼もお受けしております**ので、お気軽にご紹介ください。検査結果につきましては迅速にご報告させていただきます。

また、平成27年2月より、**水曜日の午後「コルポ外来」**を開設いたします。子宮頸部細胞診にて組織診が必要な症例がありましたらご紹介ください。

生殖・内分泌

近年、社会的な背景による晩婚化などもあり不妊症も増加していることから、今後は当科においてもより積極的に対応をしていきたいと考えております。

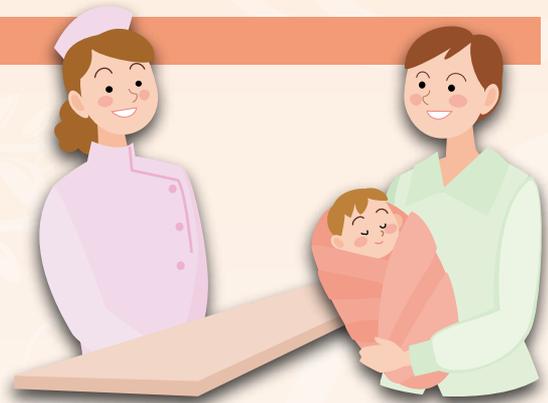
不妊のスクリーニング検査は月経周期に合わせて行うことが重要で、適時・適切に計画をいたします。また、加療も並行して行います。不妊症の原因となる多嚢胞性卵巣症候群や子宮内膜症

に対して、**適応があれば腹腔鏡下手術(多孔術、卵巣嚢腫摘出術、卵管形成・癒着剥離術)**も検討し、不妊スクリーニング検査で異常所見が無い場合においても、必要に応じて腹腔鏡検査を計画いたします。

重要な検査である子宮卵管造影は、造影検査であり一般医院においては実施が煩雑と思われるので、ご紹介いただければ**子宮卵管造影のみでも当院で行います。**

また、平成27年2月より、**月曜日の午後**に「**不妊・不育相談外来**」を開院いたします。不妊症や不育症(習慣流産)のご相談がありましたらご紹介ください。

我々3名のスタッフは日本女性医学会員で、更年期障害にも力を入れておりますので、お気軽にご相談ください。



P4につづく⇒



P3のつづき⇒

地域の産婦人科医療を行っていく上で、各医療機関の果たすべき役割をふまえ、当院では中等症の症例を中心に診療及び手術を行っていく必要があると考えております。もちろん、MRI検査などの検査が迅速に実施できること、大学病院との緊密な連携によるバックアップ体制などの当院の特色を生かして、症例の重症度に関わらず積極的に診療・診断を行うこととしておりますので、近隣医療機関の皆様方からのご紹介を何卒よろしく願いいたします。

地域の周産期連携病院として、より一層、連携病院の皆様方と緊密な連携を図り、地域医療に貢献していく所存ですので、ご指導ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。また、ご紹介の際にご不明な点などございましたら、当院外来に気軽にご相談ください。

スタッフ全員が入れ替わり新体制となりますが、我々東京労災病院の長所・特色を生かし、努力して参りますので、ご支援のほど何卒よろしく願いいたします。



<ご紹介について>

事前のご予約をお勧めいたします。診察のご予約は希望日の前日 15:00 まで承ります。「コルポ外来」や「不妊・不育相談」へのご紹介や担当医師のご指定がある場合は、お電話の際にお申し出ください。なお、直接ご来院される場合は、**受付時間内に総合受付「①番窓口」にて受付手続きを行ってください。**

《ご予約・お問い合わせ》

東京労災病院 地域医療連携室

※月～金曜日 8:15～17:00

電話：03 - 3742 - 7129 (直通)

F A X：03 - 3742 - 7314 (直通)